

夢に向かって挑戦する子ども

スタートカリキュラムってなあに？
なぜ、スタートカリキュラム？

スタートカリキュラムとは…

小学校へ入学した子どもが、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。

小学校って、
どんなところかなあ？

小学校って、どんな
ことをするのかなあ？

私にも
できるかなあ？

早く知りたい！
やってみたい！

楽しいといいなあ。

お兄さん・お姉さん
みたいになりたいなあ。

こんな子どもの思いに
応えることができます！

明日も学校へ来たい！

安心

入学したばかりの子どもは、期待と同時に不安を抱いています。幼児期に親しんだ活動を取り入れたり、分かりやすく学びやすい環境づくりをしたりすることで、安心して小学校生活をスタートすることができます。

こうした安心や楽しさは、小学校での生活の支えとなり、小1プロブレムなどの予防や解決にもつながります。

子どもは、幼稚園・保育所等で、たくさんのことを経験しています。幼児期からの学びと育ちを生かす活動や環境を意図的に設定することで、自信や意欲をもって活動し、自己発揮できるようになります。

こうした学習の姿が認められることで、自己肯定感が生まれ、よりよく成長していくことができます。

こんなことができた！

成長

自分たちでやるよ！

自立

子どもは幼児期に、「学びの自立」「生活上の自立」「精神的な自立」につながる経験をしています。これを基盤としながら、生活科を中心としたスタートカリキュラムを編成することで、子ども主体の学習活動を展開することができ、子どもは自分で考え、判断し、行動することを繰り返し、自立に向けて歩んでいきます。それは、小学校6年間の土台となります。